

新年度から半年が経過し、新型コロナウイルス拡散防止のため、マスクの着用、ソーシャルディスタンスなど新しい生活様式も定着してきました。岩手では患者数などは落ち着いていますが今後も見通しが立たないため拡散防止策を継続していかなければなりません。このため参加人数の制限や密にならない対策など制約がかかっています。その中でも運動会や学習発表会が開催できることは保護者や先生そして子供たちにとって意義深いものであると思います。

1学期の行事が2学期に延期になったため小学校、中学校の行事が10月～11月に集中しており、家庭での対応も大変とは思いますが体調を崩さぬようお気をつけてください。

## 1. 運動会・学習発表会について

- ・運動会では、10月開催で熱中症の心配が薄いことや密を防ぐという観点からテント等の使用が禁止されています。また、「特定」多数であることから入場をスムーズにするため体調チェックシートの提出としています。このことにより入場時の受付（検温など）は実施しませんのでチェックシートの協力をお願いします。
- ・学習発表会の際も体調チェックシートにより入場者を把握することにより、学年による入場者の入れ替え無しで実施できないか三役等会で学校に要望したところです。運動会でのチェックシートの回収率が低い場合は難しくなる場合もありますので提出のご協力をお願いします。（最終的にはコロナの発生状況も勘案して学校が判断することになります）

## 2. 環境整備作業について

- ・案内文にも記載しましたが、今年度よりプール側のトイレも清掃することにしました。案内文の裏面分担図には岩崎2区のくくりとなっていますが、プール側のトイレについては各地区より1名選出していただき（安全第一の下に担当箇所を記載しています）清掃に協力をお願いします。

## 3. 募金の協力について

- ・下記のとおり岩手県PTA連合会より「令和2年7月豪雨」の被災支援の募金案内がきています。行事の際に募金箱を設置しますので賛同いただける方は協力をお願いします。

～「令和2年7月豪雨」災害募金のお願い～

岩手県PTA連合会では、このたびの「令和2年7月豪雨」で被災されました多くの子どもたちやその保護者に対し、募金による支援をすることといたしました。以下の要領で募金活動を行いますので、ご協力をお願いします。

○募金の名称 岩手県PTA連合会「令和2年7月豪雨災害募金」

○募金の期間 令和2年7月～12月

- ・趣旨に賛同する単位PTAでの募金活動 ・市町村や地区で行う研究大会等での募金活動

※ 募金は任意です。すでに取り組んだところはその限りではありません。

※ 募金の送金先は、被災地と協議のうえ、正・副会長会議で決定いたします。